

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
血液検査学特論	3年次	必修	講義	1単位（30時間）	五十嵐 康之 ※
授 業 概 要					
血液検査学、凝固止血検査学の基礎から血液疾患を関連付け、検査の測定原理と検査所見から臨床的意義を理解し、総合的に血液疾患を類推できる。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液の概要、血液細胞の形態・機能、造血臓器について総合的に説明できる。</li> <li>・凝固系、線溶系の仕組みなど止血機構を総合的に説明できる。</li> <li>・血液疾患について病気の成因、症状、病態から検査法の類推と疾患の検査所見など総合的に説明できる。</li> </ul>					
実務経験のある教員					
五十嵐康之：受託臨床検査施設及び病院での臨床経験を踏まえ、血液疾患の発症メカニズムから最新の臨床知見と検査技術を関連付けて概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	抗凝固剤、検査法（染色法含む）、基準値のまとめ				五十嵐 康之 ※
2	血液の基礎：血液の性状、血球の分化・成熟、造血因子、造血器官など				
3	血球の基礎(1)：赤血球系の分化・成熟、赤血球の形態と機能、生化学、鉄代謝				
4	血球の基礎(2)：顆粒球系の分化・成熟、白血球の形態と機能、細胞表面マーカー				
5	血球の基礎(3)：血小板の産生、形態、機能、血小板の機能異常症				
6	凝固の基礎(1)：血液凝固機序と凝固因子				
7	凝固の基礎(2)：凝固制御機構、線維素溶解機序と線溶因子、線溶制御機構				
8	凝固疾患(1)：血管異常症、血小板減少症				
9	凝固疾患(2)：凝固因子異常症、血栓性素因				
10	貧血(1)：小球性低色素性貧血、大球性正色素性貧血				
11	貧血(2)：正球性正色素性貧血				
12	白血病(1)：急性白血病（遺伝子・染色体異常含む）				
13	白血病(2)：慢性白血病、その他特殊な白血病				
14	骨髄異形成症候群、骨髄腫、骨髄増殖性腫瘍、悪性リンパ腫、他				
15	白血球増加症、白血球減少症、赤血球系・白血球系・血小板系形態異常まとめ				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国家試験の既出題問題を中心に講義を行う。</li> <li>・予習及び復習により理解を深めること。</li> </ul>					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験は3回実施し、その平均点で評価する。</li> <li>・試験は臨床検査技師国家試験出題基準（厚生労働省医政局医事課）に準ずる問題200題とし、その得点率により評価する。</li> </ul>					
先 修 科 目					
基礎分野、専門基礎分野及び専門分野のうち、1年次及び2年次に配当されているすべての必修科目					
教科書、参考書					
[教科書] 最新臨床検査学講座 血液検査学 第2版 奈良信雄 他 医歯薬出版 ビジュアル臨床血液形態学 第4版 平野正美 他 南光堂 病気がみえるvol. 5血液 第2版 土屋達行 他 MEDIC MEDIA					